

社会科見学 ハウスフーズ NI日本人学校の生徒



二コープジャーキー日本人学校（岡村宣武校長）の生徒の2人が15日、社会科見学で「ハウスフーズ・コープトレーシヨン」を訪ねた。

担当者から、生産している食品や材料の調達方法などの説明を受けた後、実際に豆腐の生産ラインについての説明を受けた。生徒は「生産しているラインはとてきれいで、清潔な感じがする」「豆腐は大豆ができてから作っていた」「水がたぐたん必臭」などと感想をもらしながら熱心に話を聞いていた。

その後、おさらばとして「豆腐とてきりまで」の映画を観賞。担当者の計らいで「豆腐作り体験」も行って大盛りだった。

見学を終えた人は、「豆腐類の商品が作られているとは驚いた」とつぶやいたり「初めての経験だったけれど、意外に固まるのが面白かった」「お豆腐もたくさんの方が関わって作られているのが分かった。お豆腐を味わって食べたい」と話していた。

週間 NY 生活 1 月 30 日